

+

+

**New World**

**Takeharu Ogai**

新しい世界からの光の前に雄川愛は立っている。  
1997年から制作し続けられた旅の写真、彼女の言う  
“内面の旅において出会う風景”は今回真白い光のさ  
ず階段である。

新しい世界へ向かう時、それは必ずしも希望に満ちあ  
ふれた感情だけが存在するのではない。

“その世界”へ行くということは、今までの“ここ”  
から“そちら”へと入っていくという大きな変化、大  
きな衝動を伴うもので、希望と不安が同時に心の中  
に存在する。

彼女は今、期待と妄想、希望と不安の中で、強くまた  
弱々しく光を見つめ、この階段を昇ろうとしている。  
この光景は言うまでもなく、彼女にとって現実そのも  
のである。いや現実以上の何か。

この光景は個人的な心象に光を差し、またそれを超え  
て“この世界の心象”にまで光を差し込むのです。  
なぜならこの光景を体験する人々はそれぞれが心の中  
に抱えている“旅”を目のあたりにするのだから。

右撮影：齋藤圭吾 / right photo: Keigo Saito

